



# 会報

48号

THE ROTARY CLUB OF TSURUOKA  
鶴岡ロータリークラブ

第735回例会 1973.12.25 (火)小雪 No.26

例会日 火曜日 12時30分  
例会場 鶴岡市本町二丁目 ひさごや  
事務所 鶴岡市馬場町 商工会議所  
会長 安藤定助 幹事 小松広穂

## a Time for Action

「今こそ行動のとき」



郷土の民芸品  
いづめこ人形

会報はご家族みんなで読みましょう

### ○出席報告

本日の出席

会員数	66名
出席数	49名
出席率	74.24%

前回の出席

前回出席率	84.85%
修正出席数	63名
確定出席率	95.45%

欠席者

阿宗君、山本(正)君、高橋(良)君、佐藤(衛)君、中野(重)君、嶺岸君、三井(徹)君、三浦君、菅君、小野寺君、斎藤(栄)君、斎藤(信)君、鈴木(善)君、笹原君、佐々木君、津田君、富樫君

マークアップ

中江君、中野(清)君一酒田RC  
山本(隆)君一温海RC阿部(公)君、高橋(良)君、小野寺君、高橋(正)君一鶴岡西RC

### ○ビジター

工藤武樹君、太田毅一君一鶴岡西RC

### ○点 鐘

安藤会長

### ○ロータリーソングの「我等の生業」

### ○会長挨拶

安安藤会長

本年上半期最後の例会でございますので感謝の念をこめて一言年末のご挨拶を申し上げます。

光陰矢の如しとか、ロータリー年度もはや半年を終わろうとしております。願れば7月会長の重任を負托され不徳非才も顧みずその任に立ってRI会長並びにガバナーの意を体し憶面もなく方針、目標等を提示し、理事会のご承認のもとに皆様のご協力をお願いし、新年度の活動に入ったのでございますが、既に活動計画立案の時点より正にRI会長のターゲット「今こそ行動のとき」そのままに猛烈な活動が始まり、日を追って地区大会が近づくやその活動は愈々目覚ましく当クラブ創立15年の試練とも云うべき地区大会も大成功裡に終了することが出来ました。その他S.A.A、出席奨励、会報、親睦、ロータリー情報、プログラム、インターアクト、ローターアクト、青少年、社会奉仕、国際奉仕、ロータリー財団等の活動成果は注目に値するものがあり、総じてクラブに素晴らしい活力と友

和親睦の気が漲って参りましたことはご同慶に堪えないところでございます。

石油危機、物価高、物不足、金融引締め、電力制限等々の非常時態下に送る年、迎える年、普ならぬ苦難の多いことと思っておりますが、今こそロータリアンの行動のときと存じます。後半年は一層の活動に努めロータリアンの真価を発揮したいものと存じます。

どうぞ皆さん苦難にめげず新たなる抱負をもって、ご健康で越年され、新年を迎えられます様お祈りいたします。

## ○幹事報告

小松 幹事

### 1. 会報到着

柴田 RC 鶴岡西 RC

### 2. 例会変更

#### イ、酒田東 RC

とき 1月10日 18時

ところ 相馬屋

#### ロ、酒田 RC

とき 1月9日 18時

ところ 六助

### 3. 認承状伝達式

#### イ、淡路北 RC

とき 昭和49年4月13日13時30分

ところ 明石市民会館

登録料 7,000円

#### ロ、鶴見北 RC

とき 昭和49年3月24日

ところ 慶応義塾 日吉高校食堂

登録料 7,000円

#### ハ、丸森 RC (宮城県伊具郡丸森町)

とき 昭和49年4月14日

ところ 丸森町丸館中学校 体育館

登録料 7,000円

### 4. 池内さんの奥さん(俊さん)より不幸に際してのお礼状が参っております。

## ○職業奉仕委員会

佐藤 忠君

職業奉仕委員会の仕事として事例研究がありますが、今日は環境問題とか公害問題特に最近になりまして色々な危機、石油危機とか或は節約の問題、それに伴う色々な不安の問題がありますが、そういう問題に対して我々ロータリアンはどう対処していくかという事を取り上げて見たいと思いま

す。それで危機、節約、不安という言葉を受けて我々ほどの様に感ずるかということをごさんから放談的に発言して頂きまして討論をやってみたいと思います。

先般ガバナースレーターに載っております事務総長の書翰の中にもありましたし、最近の危機問題は新聞、ラジオ、テレビ等でも報ぜられておりますが、資源が有限であることは余程前から学者が言っておった事でありまして。最近は特に石油問題から端を発しまして総ての資源というものについて改めて見なおされて来たわけでございます。

先程の3つの言葉について私トップバッターになりまして常日頃考えていることを申し述べますが、その次に金融関係の立場から田中さんに5分間位のスピーチをお願い致します。次に建築問題も色々ありますので新穂さんをお願い致します。次は紙も最近大分騒がれておりトイレットペーパーだけではありません。色々な新聞紙、本等にも関係あると思っておりますので小池さんをお願い致します。それから時間がありましたら海東専務から色々これから商工業界の問題と危機問題についてお願い致します。尚、時間がありましたらその方もご自由をお願いしたいと思います。

私節約ということについて考えて見ますと最近と我々子供の頃とは物の考え方が大分違っていると思われまして。我々の子供の頃は親から「勿体ない」という言葉をよくきかされました。例えばご飯は茶碗の中に一粒でも残っておったら勿体ないから全部食べなさい。或は飯台の上にこぼれておったご飯でも全部拾って食べなさい。私は田舎の生れですので皿迄全部舐めなさいと教えられたものでございます。

最近トイレットペーパーがないと騒がれておりますけれども実際は無いのではなくて買溜めが多いと言われております。物の不足ということは商社の買溜めでなくて、消費者の買溜めが相当影響しているとも言われております。うちの娘が神戸におりますがその娘から電話が来まして「正月に砂糖を食べたいから送って貰いたい」ということで少々送ってやりましたけれどもそれはこういう事でした。スーパーの前に3人位

固まっていると「何だ何だ」と周囲の人が皆集って来るんだそうです。そしてアッという間にその商品が売れてしまうという事を言っておりました。

でもそんな事位で私達子供の頃を考えて見ればまだまだ節約も出来るし、そう今の世の中を不安に考える程のこともないと思います。たゞこれを何時迄耐えればよいのか分かりませんが、最近石油を2倍にも値上げするそうですけれどもこれが物価にどの様に影響して来るか問題であります。それでも無駄をなくすればまだまだ豊かな生活出来るんじゃないかと考えます。

私うちの従業員に「必要なものはケチケチする必要がない、たゞ無駄が沢山ある筈だ」と言っております。例えば新聞に広告のチラシが沢山入って来るので、その裏の白いところは全部メモ用紙に使いなさいという事はずうっと前から言っております。電気もいらぬ処にはつける必要がないが、又必要な処にはケチケチする必要はないという風にはっきり分けてやれば全体的な無駄は相当はぶけるのではないかと考えております。

ケチとは非常に合理的なもので、今の不足というものは無駄を除くことに依ってある程度は不安感を抱く必要がないではないかと考える一人でございます。

## 1. 金融機関の立場から 田中晶英君

今私自身銀行の支店長としての心境を申し上げますと、朝銀行に出て参りましたらどこかお客さんのうちにいって一日中お茶を飲んでいたい気持です。なるべく窓口でお客さんに会わないで、お客さんがお預金を持って来るのを待っていた方がよいという心境なんです。

その理由について申し上げて見たいと思います。現在日銀の窓口規制というのが3ヶ月毎に行われておりましてそれが各金融機関の総体の自主規制ということで、あなたの銀行の融資量はこれだけに押えなさいということであるわけです。これが各銀行に来ますと各支店に割当になり、お前のところは5,000万円だとか1億円だということを3ヶ月間の増加の中で押える様に指示されるわけです。その金額を押えるのは兎

に角として、こそに加算して来るのが例の第5次公定歩合の引上げに依る金利アップということでもあります。聞く処に依りますと1月4日から都市銀行で適格手形を割引きする際の最低適用金利が9.25%を適用することだそうです。そうしますと私共の皆さんから頂いております金利を一体幾らにしなければならぬだろうかという事を計算して見ますと、実際都市銀行並びにやりますと10%以上頂かないと飯の食い上げということになるわけです。それで成るべく貸付のお客さんに会いたくないというのが支店長商売の一番つらい処だろうと思えます。

処が金を貸さないから金を集めなくともよいかということではなく、各銀行では集めないとお前には明日から月給をくれないう風にする風に支店長クラスにハッパをかけているだろうと思えます。今申し上げました様に量的に規制されて参りまして現実私共の指導されておりますのは不動産業者に対する貸付、商社に対する貸付、不要不急のものに対する貸付は全部まかりならんという事で、これから出て来るものに対して設備資金等については一切出すなという指示が来るんじゃないだろうかと推測されます。それから最低適用金利は9%以上を適用させようということで今後は従来お貸し申し上げた金利についても1%になりますか2%になりますか個々の事例に依ると思えますが引上げを今の中から予約をしておけという様な指示が来ておりますので、量的な面と金利の面から相当引締めが強化されるだろうと考えています。

年の瀬で大変あわたしい中又気分嫌な話ですけれども来年度になってそんな話が無かったという風になってくれればいゝんですけれども当分続くのではないかと思われます。これからの各企業は益々合理化なり何なりを進めていかないとそういうことを消化出来ないのではなからうかと考えております。出来る限り私共だけでなく各金融機関もそうだろうと思えますけれども、特にロータリーの方々に対しては精一杯のご協力を申し上げたいと考えているんじゃないかと思えます。「もので駄目なら心で」という事で終らせて頂きます。

## 2. 建築関係の立場から 新穂光一郎君

今田さんのお話をきいて改めてガッカリ致しました。私自身としましては来年あたり苦しいということをシビアに考えております。というのは来年一年仕事をしないで一年間位は銀行さんで食べさせて呉れるんじゃないかというさゝやかな希望を持っておりましてけれどもそう締められて来ますと寝ていても食えないし、だといって我々に物があるわけじゃないんです。要するにハウツーとかアイデアとかいうものを生意気に売っておりますのでその点で一寸容易ならざる状態だということを考えます。

実は此の間酒田である建物の入札をやった見ただすけれども、私10数年この商売をやっておって初めてなんです、業者が全部ご辞退申し上げるということです。昔はお金が合わないからということで例えばうちの見積りでは1億5,000万円だけれども予算が1億だから5,000万円の差ではとても間に合わないからやめるという事はあったのですけれども今は全く値段が出せないという事なんです。それで今の値段でいゝんじゃないかと言うと、値段そのものにスライド制を採用して呉れるのならやってもいゝけれども何時物価が上がるかわからないから仕事はやれませんが。下請けに見積りを出しても下請けは絶対幾らだと言ってよこさない。ですから8社共全部ご辞退を申し上げるといふ様な事になりました。非常に悲しい事象だと思って見ております。

ですから業者にお願ひしてスライド制を採用しますと、施主の方が大体この位で出来ると予定していたのが5割増とか2倍だとかと高くなれば、矢張り建物というものは採算制を考えて造ると思いますので、その場合は施主に対して申し訳ないという風な考え方です。

よくよく考えて見ますと建築材料というものは全部石油がらみなんです。それで石油に関係のないものはないかと一生懸命考えたんですけれども、例えば材木なんかは関係ないと思ったら矢張り船の油がないから外材が来ない、来ないから当然和材が上るといふ様な悪循環を繰り返しておるわけです。中には必ずしも品不足ということで

もないらしいんで売り惜しみとか、ストックオーバーとか色々やっておるらしいので、せめてそういう操作がなくなればいゝと思っております。

私共としては結論めいておかしいのですが来年の仕事は恐らく不要不急のものとか設備投資がないという事で、要するに建築をやめろと言うことだと思います。だから設計屋とか建築屋は首をくぐれという事と同じなんで恐らく来年度はもう急激に仕事の量が減ると思います。それで食べる為には借入れを起して、その中何時か良くなるだろう、ほんとうにビジョンがなくて申し訳ないんですけれども、何時か、何処かで、何とかなるだろうという様な非常に情ない見通しを持っているというのが現状であります。

それで人に依っては3月、4月頃には少くとも安くなるとか高くなるというのではなく、見通しがつくんじゃないかという嘘の様な本当の様ないゝ加減な事を言っておりますのでそんな言葉を頼りにしているのが現情であります。

## 3. 紙使用業者の立場から 小池繁治君

ご指名ですからお話し申し上げますけれども私紙屋でないので紙の事については皆さん新聞でご覧になっている位の事情しか分かりませんが、紙は資源と今の電力事情という事のダブルパンチを食らっております恐らく生産量は3割減、或は物に依って4割減位になることは必至だと思います。たゞ我々商売として取扱っておる本とか雑誌というものは全く生活必需品でないということです。ですから不要不急のものはなるべく造るなという事になったら一番最初に槍玉にあがるのが印刷物だと思います。

私はこう思っていますが、物を豊かにすれば人間も豊かになったんだという錯覚にとらわれていたのじゃないかという事です。我々は戦前戦後にかけて欠乏した時代が非常に長かったものですから物が豊富にあることが如何にも人間の生活自体が豊かになったという錯覚、これを生産に携わる人もそうでしょうし、世間挙げてそういう錯覚を我々に起させたものじゃないかと思ひます。例えばレジャー指向にしても、或は出版物に向けられる目も旅行あり何かそ

ういう物の方に向けられて行ったのだと思います。ある英国人が言うておりますけれどもレジャーの一番楽しいのは何も混み合う電車で観光地に行くことでもなく自分の造った庭でロッキングチェアを持ち出して推理小説を読むことなんだそうです。何か価値感というか、その転換をやらないとつまり資源におんぶしていると何時迄経っても人間は豊かな生活にならないんじゃないかと思えます。その転換をする為に本を読んで呉れというのは一寸おかしいんですけども、結局「ものが駄目なら心で」と田中さんは言うておりましたがその内容を受取って貰う余裕といふますか、不足な中でその余裕を持って頂く為の良い出版物、そういうものに指向というものがどんどん変わって行くのじゃないかと思えます。

実際問題としてこれは必要悪でしょうがエロ、グロの様な出版物が可成りあるわけです。でもそれは決して人間を豊かにしてないと思えますので、先ずその辺から少し規制して貰えば恐らく20%位の儉約が可能だろうと思えます。

それと同時に考え方として頭の中がからっぽになれば豊かでないだろうし、どこも豊かでなかったらせめて頭の中位は豊かにするお手伝いをすればいくらかよいんじゃないかと思っております。

#### 4. 商工会議所の立場から 海東与蔵君

商工会議所の立場から何かというお話がありました皆さんの今迄のお話をうけたまわっている通りでございますお先の明るい話は何もない様でございます。政府も短期決戦ということで49年度の予算もそうした方向でやっている様でございますし、たゞ夫々の立場で私は商売の方では生活必需物資を取扱う面ではそう大した事もないと思えますけれども、要するに商業といわず、工業といわず、或はサービス業といわず総てが一步後退しなければならないものだと思います。

たゞこの間東京部品、泉自動車等の進出して来る企業の社長或は専務等にお会いしまして計画変更等あるかどうか色々きいて

見ました。そうしたらその物に依っては幾ら石油を制限されてもそう商売に影響がないという様なお話がございまして、まあそういう商売もあると思えますけれども、少くとも製造業であれば現在量がお先見、通つかずいくら高くなるのか、いくら下って行くのか分らないわけです。

又商売にしましても先程の小池さんの話或はその他皆さんの話にありました様に物の値打がどの程度どうなるか分らないという事は総ての事業に見通しがたゝないという事だと思えます。まあ政府は46年度の方に戻って行くんだ、或は42年の時期迄戻って行くんだという風に言うておられますけれども、実際は石油に端を發した物資の制限という形については、我々が42年の頃を考えて見た場合にそう不自由な生活だったとは思いません。46年にしましても当然な事でございましてそういう事を考えて見ますと要するに節約を美德とする形に、今迄消費を美德としたのを廻れ右致しまして、そういう風に物を考えて行かなければならぬと思えます。

従って電力が節電しなければならぬとするならば週休2日の線に踏み切るという方法もあるでしょうし、さまざま夫々の企業で英知を出し合ってやって行かなければならぬと思えます。

何れにしても皆さん始終新聞、テレビ、其の他でおきゝになっている通りにお先は見えないんで、たゞこれが長く続かないで半年位で落ちついて頂けばと願うだけでございます。どうもとりとめのない話になりましたが先の暗い年になりそうでございますので、そういう時こそ夫々の企業が地に足をつけた形でしっかり糧を締めてかかって行く必要があると思えます。

#### 5. 結 び 高橋辰美君

まだまだ発言されたい方もいらっしゃるかと思いますけれども又の機会に時間を頂きまして皆さんの自由な発言の場で、今日の非常な不安と言いましょるか或はこういうパニックの状態の中で先程の田中さんの話じゃございせんけれども「物より心」

と、その心の触れ合いでお互いの和やかな生活の危機といえますか、職業の危機といえますか、そういうものをなごやむ様な方向に持って行きたいものだと思います。

私の私見でございますけれども日本人というのは世界的に有数な有能な人種でございます、今日迄私も人生まだ浅いのですけれども色々な話題の祖先が、先輩が、或は同僚が成功した中で考えて行きますと、平和な安泰な中では人間の進歩は生れて来ない様でございます、むしろ人間というのは悲劇のどん底に突き落された時或は大きな壁にぶつかった時初めて人間が、人間としての英知をそこで発揮して素晴らしい次の新しい社会を造って行くものだと思います。

我々の政治家も一生懸命やってくれてるでしょうし、或は大企業、或は皆さんも夫々の職業の分野に於て、今迄の流れの中で将来を見通すということになしに、ここで新しい方向、新しい物を生み出す、そういう様な時代になって来るんじゃないかと思われま。

石油に致しましても限度がございますのでこれをこの儘石油事情が良くなっても必ずしも日本列島石油浸しという様な従来の状態では到底ゆけないと思います。そこでこれに変わるべきエネルギーを考えなければいけません、現在量が少なければ今使っている現在量というものの方向を変えて何かそれに変わるものという風なアイデアといいたいでしょうか、考えといいたいでしょうか、そういうものの方向転換をしない限り今後従来の流れだけを或は昔の夢だけを追ったんでは非常に悲観的な将来が生れるだけだろうと思います。

どうかそういう事でより一層今日の状況の中で皆さんの職業が益々栄えて行かれる様に、英知を以て急難を打開して頂く様お願いして終りたいと思います。

どうも有難うございました。

## 1. 一般質問

35 次期クラブ会長及び幹事は何故地区協議会に出席しなければならないのですか？

それはその人達が教えられる学校であると同時に、地元並びに地区の計画と目的を検討し合うものであるからです。この協議会は、クラブの管理を成功させる上に非常に重要でありますので、出席する義務を受諾することをこれらの役職に選ばれるための前提条件とすることが強く勧告されています。

## 2. 一般質問

36、地区大会とはどんなものですか？

地区大会は各地区に於て地区ガバナーと地区内の過半数のクラブ会長との合意によって決定された日時及び地区内の場所に於て開催されるものであります。

但し其の開催日は地区協議会、国際協議会又は国際大会の開催日と同一であってはなりません。

地区大会の目的は、親睦、感激を与える講演及び地区内の問題、並びに国際ロータリー全般に関する問題についての討論を通じてロータリーのプログラムを推進するにあります。

## ○ロータリー情報委員会示説板

大川喜一君  
張紹淵君